

2025年4月期 第1四半期 決算補足説明資料

株式会社 **ナデックス**



(単位：百万円)

	23年度 1Q実績	24年度 1Q実績	増減	24年度 半期予想※2	進捗率	24年度 通期予想	進捗率
売上高	8,160	7,171	△ 989	16,430	44%	37,690	19%
営業利益又は 営業損失(△)	188	△ 158	△ 346	140	-%	1,240	-%
経常利益又は 経常損失(△)	278	△ 126	△ 405	250	-%	1,420	-%
四半期純利益又は 四半期純損失※1 (△)	246	△ 157	△ 404	140	-%	940	-%

※1 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失

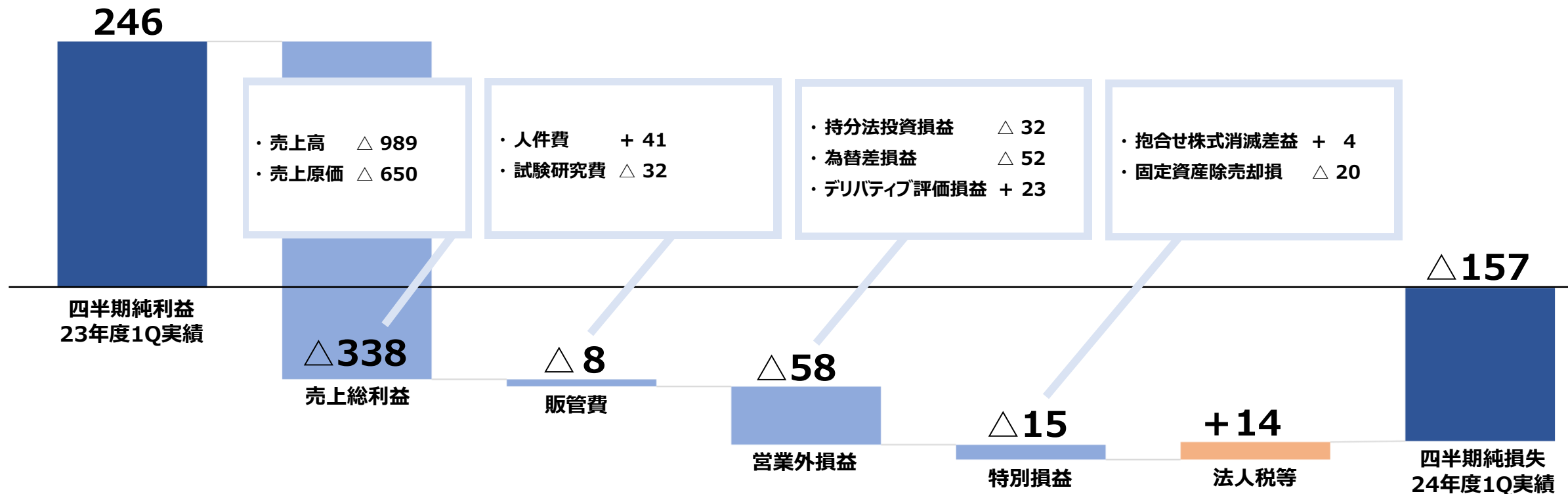
※2 第2四半期(累計)

- ▶ 売上高は、71.7億円となり、前年同期比9億円の減収。
- ▶ 営業損失は、1.5億円となり、4期ぶりの最終赤字。
- ▶ 案件の発注遅れなどが生じているが、当年度内に解消見通しのため半期および通期予想は据置き。

四半期純利益の増減要因



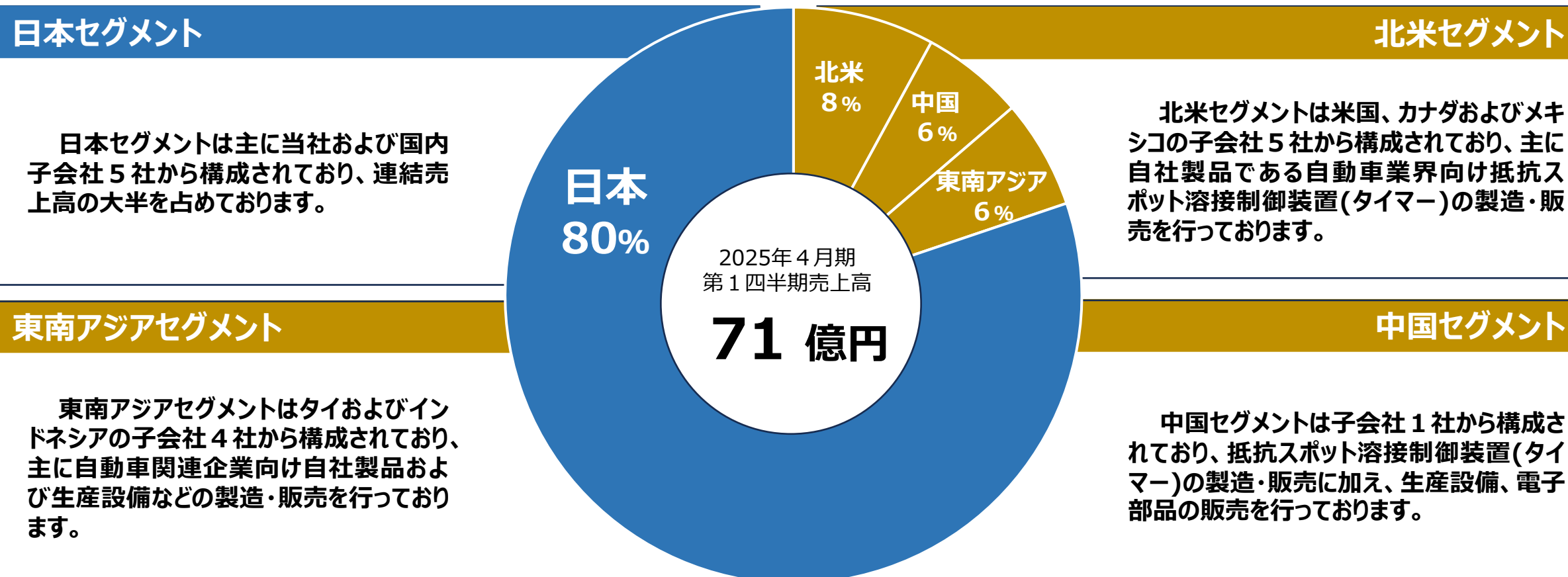
(単位：百万円)



- ▶ 売上総利益は前年同期に比べて3.3億円の減益。
北米セグメントにおいて、EV販売減速に伴う発注遅れなどにより減収となったことが主な要因。
- ▶ 営業外損益として持分法による投資損失(前年同期は持分法による投資利益)を計上したことなどにより、四半期純損失は1.5億円。

▶ 当社グループは、製造・販売を基礎とする地域別の4つのセグメント(日本、北米、中国および東南アジア)から構成されております。

■ 国内 ■ 海外



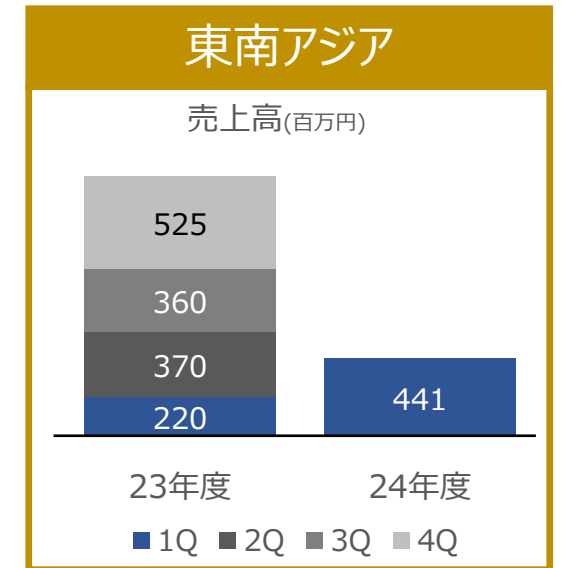
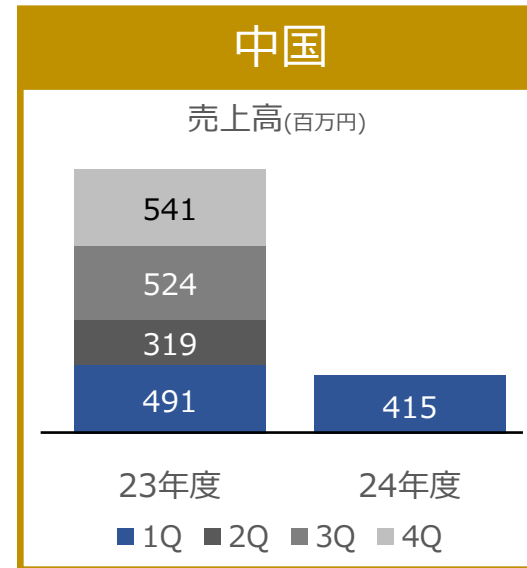
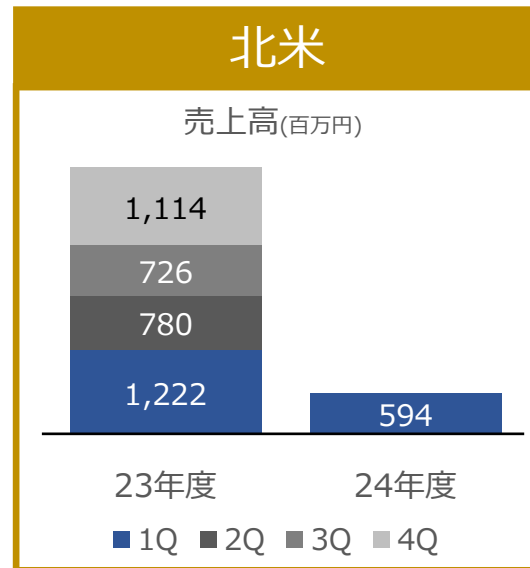
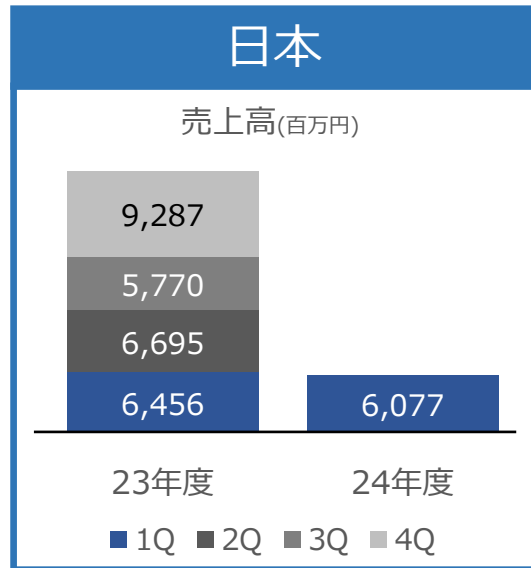
※ 比率は、セグメント間の内部売上高を除く構成比

地域別セグメント



(単位：百万円)

	売上高			営業利益		
	23年度1Q実績	24年度1Q実績	増減	23年度1Q実績	24年度1Q実績	増減
日本	6,456	6,077	△ 379	24	46	+ 22
北米	1,222	594	△ 627	183	△ 152	△ 336
中国	491	415	△ 75	12	△ 17	△ 29
東南アジア	220	441	+ 221	△ 11	△ 28	△ 16



➤ 当社グループは、次の4つを主要な事業として行っております。

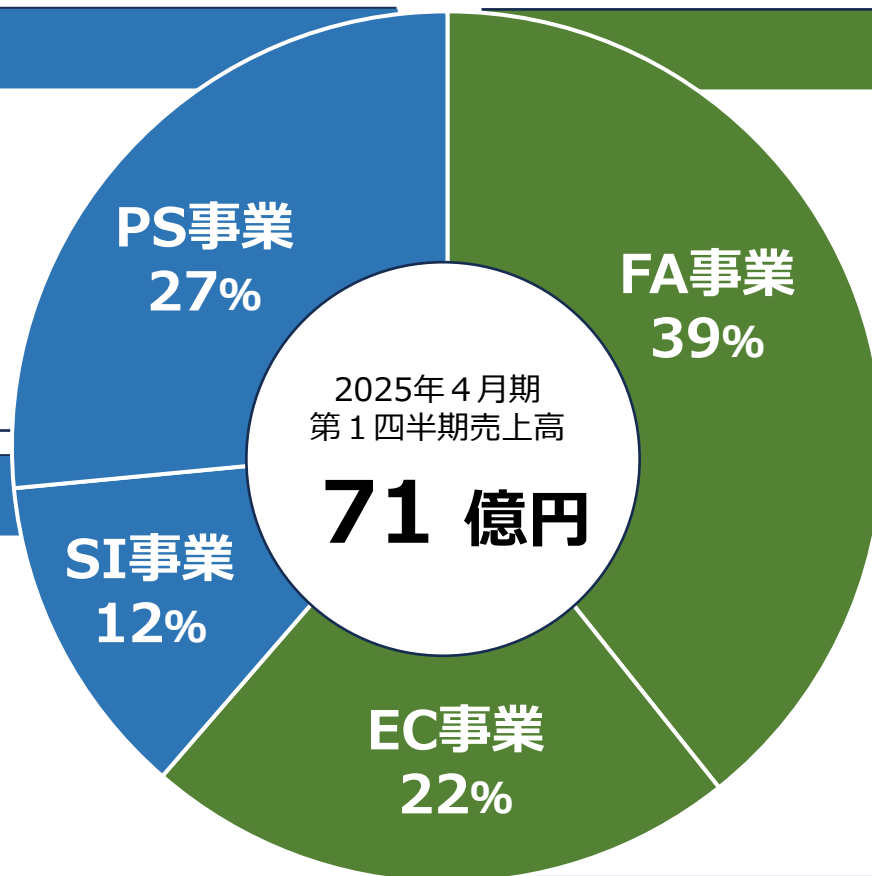
■ メーカー機能 ■ 商社機能

プロセスソリューション(PS)事業

国内自動車業界でトップシェアを誇る抵抗スポット溶接制御装置(タイマー)を主軸に、レーザ加工技術、異材接合、ITを用いた次世代工法・加工ソリューションの開発を通じて、ものづくりの進化に貢献してまいります。

システムインテグレーション(SI)事業

お客様が求める生産システムをオーダーメイドで構想からカタチにする提案を行っております。各事業との有機的な連携を通じて、トータルソリューションの提供をより一層推進してまいります。



ファクトリーオートメーション(FA)事業

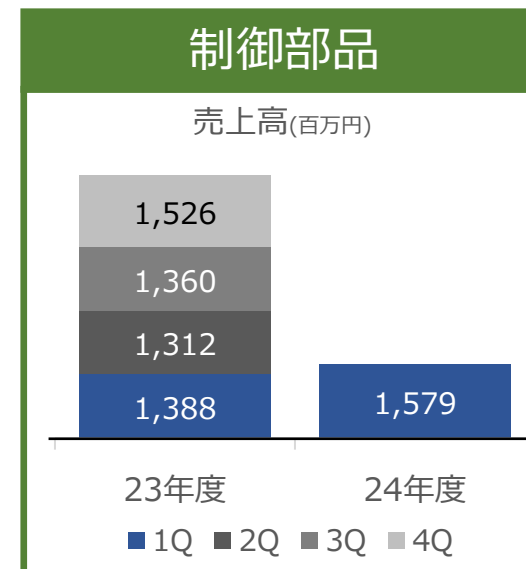
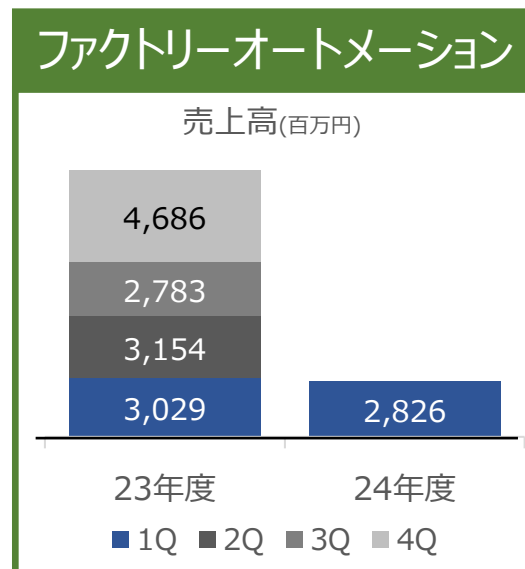
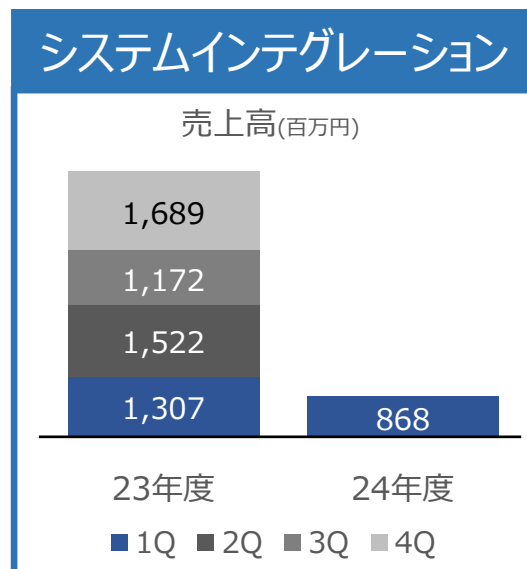
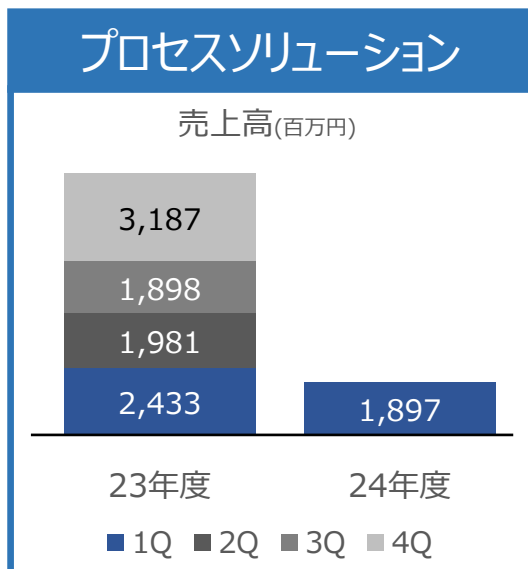
ロボット・FAシステムを中心とした省人化・自動化の提案、組付機・加工機・検査機といった単体機から製造ラインまでワンストップでの提供を行っております。また、製造業以外にも、物流ニーズに対応した構内物流の自動化ソリューションを展開しております。

制御部品(EC)事業

電子・電気制御部品の代理店販売を主軸としつつ、基板設計実装や制御盤製作などを提供しております。当社のネットワークでお客様の課題を解決する最適なコンポーネントを提案しております。

(単位：百万円)

	23年度1Q実績	24年度1Q実績	増減
プロセスソリューション(PS)事業	2,433	1,897	△ 536
システムインテグレーション(SI)事業	1,307	868	△ 439
ファクトリーオートメーション(FA)事業	3,029	2,826	△ 203
制御部品(EC)事業	1,388	1,579	+ 190



地域別×事業別売上高と増減要因



(単位：百万円)

	日本			北米			中国			東南アジア		
	23年度1Q	24年度1Q	増減	23年度1Q	24年度1Q	増減	23年度1Q	24年度1Q	増減	23年度1Q	24年度1Q	増減
PS事業	1,198	1,253	+ 54	1,009	493	△ 515	207	83	△ 123	17	66	+ 48
	—			EV減速による発注遅れ			日系自動車の生産能力削減			—		
SI事業	1,186	767	△ 418	7	19	+ 11	—	—	—	113	80	△ 32
	工作機の生産調整			—			—			—		
FA事業	2,635	2,340	△ 295	142	54	△ 88	164	165	+ 0	86	266	+ 179
	自動車の認証不正問題			—			—			—		
EC事業	1,274	1,392	+ 117	—	—	—	112	163	+ 51	1	23	+ 21
	半導体の生産回復			—			—			—		

(注) セグメント間の内部売上高を除く売上高を記載しております。

(将来に関する記述等についてのご注意)

- **本資料に開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基づくもので、既知および未知のリスクや不確実性およびその他の要素を内包しており、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。**
- **こうしたリスク、不確実性およびその他の要素には、当社の最新の有価証券報告書等の記載も含まれ、当社は、将来に関する記述のアップデートや修正を公表する義務を一切負うものではありません。**
- **従いまして、本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願いいたします。**
- **本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。**